



e|ematec

Heart of Electronics

決算説明資料

2013年3月期 第1四半期

2012年7月31日

エレマテック株式会社

東京証券取引所 市場1部

エレマテック株式会社 2013年3月期 第1四半期 説明資料

1. 2013年3月期 第1四半期 業績サマリー

第1四半期 連結業績状況

(百万円)	12/3期1Q	13/3期1Q	前年同期比
売上高	26,598	32,078	5,479
営業利益	862	1,289	427
経常利益	862	1,236	373
四半期純利益	502	764	261

当第1四半期連結会計期間における当社グループの業績につきましては、スマートフォンなど携帯電話関連及びアミューズメント関連の販売に注力した結果、四半期売上高は過去最高となりました。また、各利益面におきましては、売上高の増加に伴う売上総利益の増加により、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに前年同期比で増加となりました。

2. 2013年3月期 第1四半期のポイント

四半期売上高が過去最高を更新

スマートフォン、アミューズメント関連の部材が好調

業績は当初計画どおり順調に推移

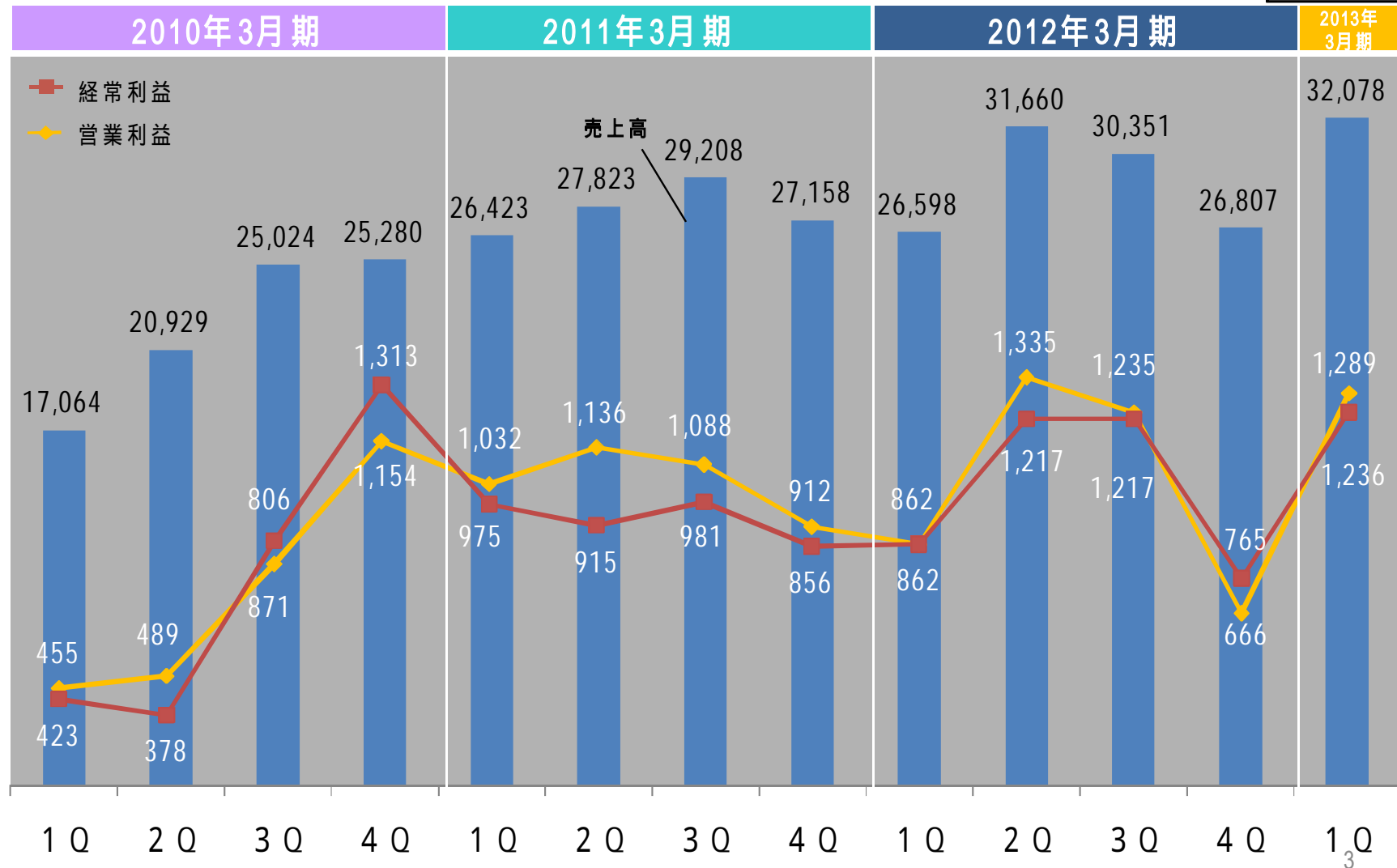
通期業績予想は、5月8日発表時から据置き

3. 【連結】四半期毎の業績推移

Point 四半期売上高が過去最高を更新

単位：百万円

過去最高

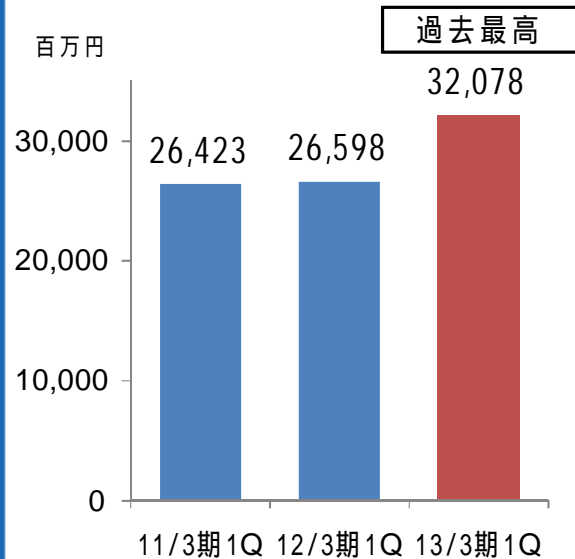


4. 第1四半期 連結売上高： 32,078百万円 前年同期比：+5,479百万円、+20.6%
 連結営業利益： 1,289百万円 前年同期比： +427百万円、+49.5%

Point 営業利益は、売上総利益の増加に伴い増加

【 連結売上高推移 】

スマートフォンなど携帯電話関連及びアミューズメント関連の部材に注力した販売に努めた結果、四半期売上高が過去最高を更新しました。



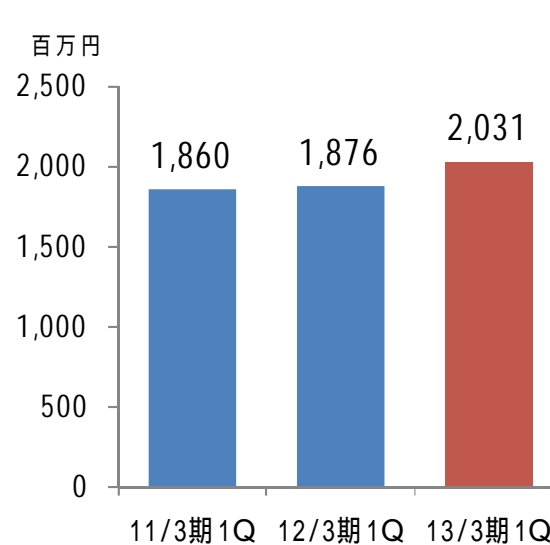
(百万円)	12/3期	13/3期
第1四半期	26,598	32,078

第2Q累計期間	52,500	58,000
通期	112,000	120,000

13/3期の第2Q累計期間、通期は予想数字。

【 連結販管費推移 】

販管費は売上高の増加に伴い、各種経費が増加した結果、前年同期比増加となりました。



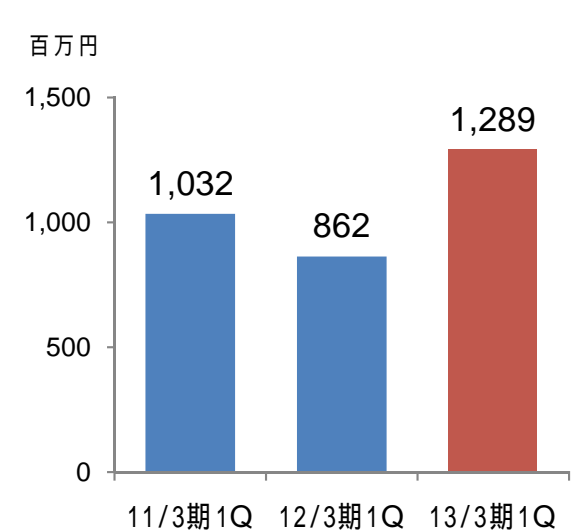
(百万円)	12/3期	13/3期
第1四半期	1,876	2,031

第2Q累計期間	3,900	3,975
通期	8,100	8,050

13/3期の第2Q累計期間、通期は予想数字。

【 連結営業利益推移 】

営業利益は売上高の増加に伴い売上総利益が増加した結果、前年同期比増加となりました。



(百万円)	12/3期	13/3期
第1四半期	862	1,289

第2Q累計期間	1,750	1,850
通期	3,900	4,000

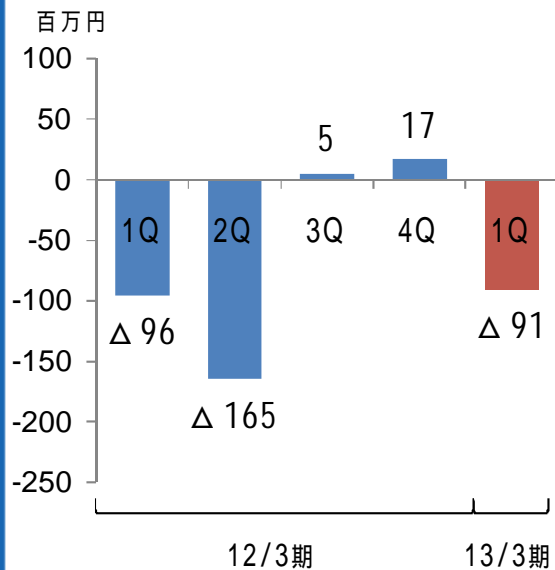
13/3期の第2Q累計期間、通期は予想数字。

5. 第1四半期 連結経常利益： 1,236百万円 前年同期比：+374百万円、+43.4%
 連結四半期純利益：764百万円 前年同期比：+262百万円、+52.1%

Point 為替差損は前年より微減、経常利益・四半期純利益ともに前年同期比より増加

【 四半期別連結為替差損益推移 】

為替予約により為替変動リスクの低減に努めたものの、円高トレンドが変わらず91百万円の為替差損を計上しました。

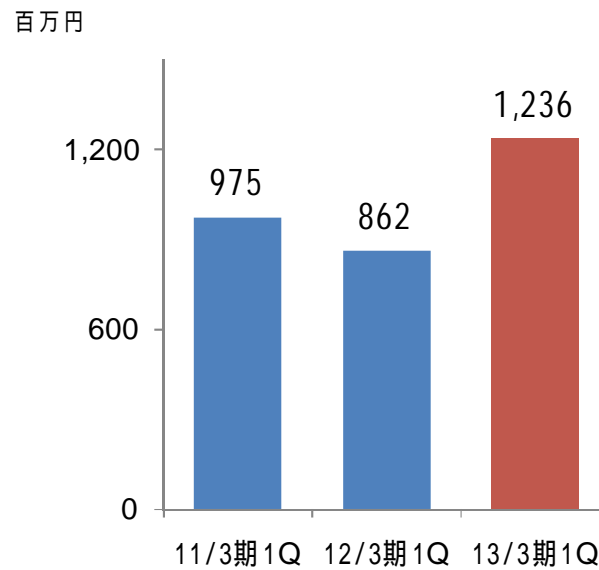


(百万円)	12/3期	13/3期
第1四半期	96	91

期初、第1Q期末の円ドル為替は前期2.42円の円高、当期につきましては2.88円の円高となりました。

【 連結経常利益推移 】

営業利益が増加した結果、経常利益も前年同期比で増加となりました。



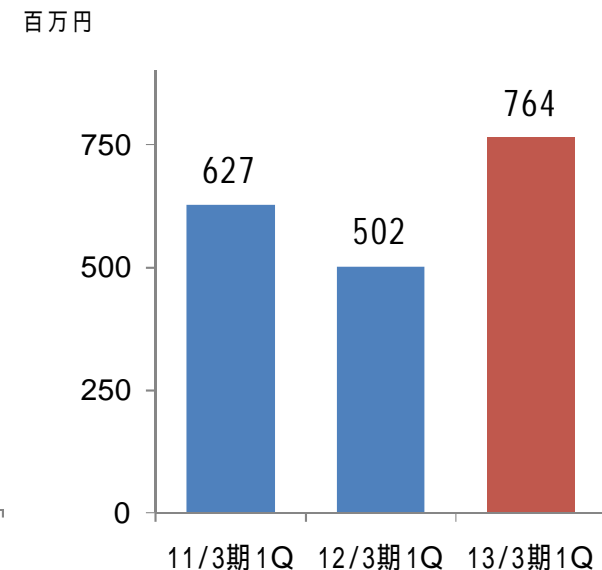
(百万円)	12/3期	13/3期
第1四半期	862	1,236

第2Q累計期間	1,800	1,950
通期	4,000	4,100

13/3期の第2Q累計期間、通期は予想数字。

【 連結四半期純利益推移 】

経常利益が増加したことにより、連結四半期純利益も前年同期比で増加となりました。



(百万円)	12/3期	13/3期
第1四半期	502	764

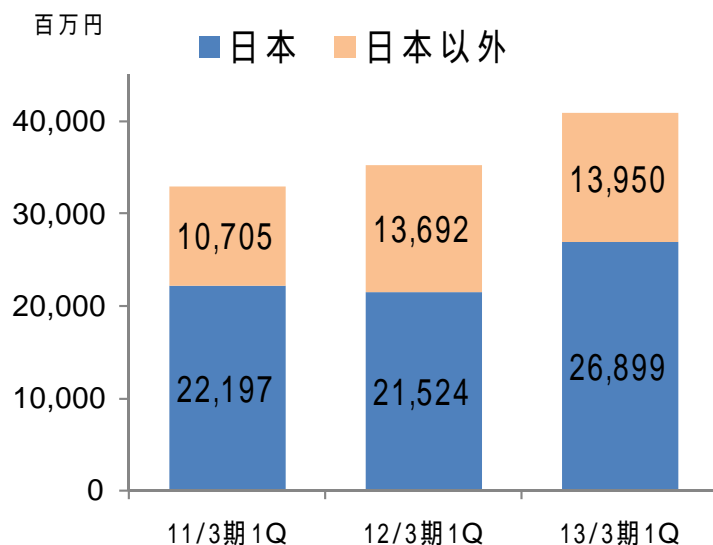
第2Q累計期間	1,200	1,300
通期	2,650	2,700

13/3期の第2Q累計期間、通期は予想数字。

Point 売上高が増加したことに伴い、営業利益は前年同期比で増加

【地域別の売上高推移】

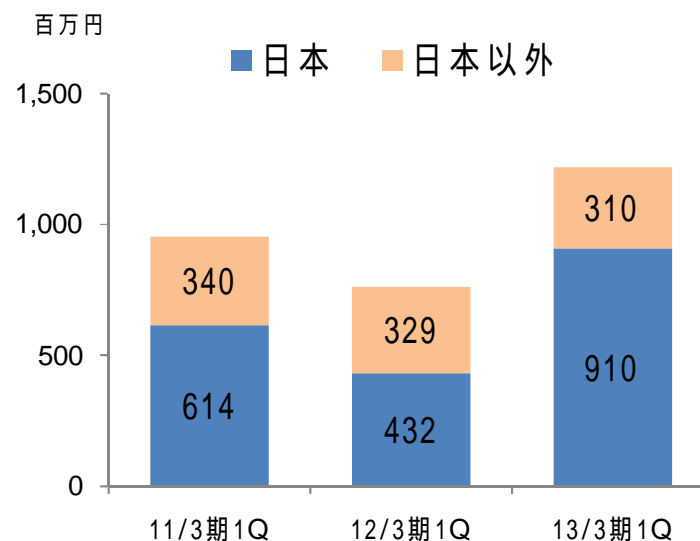
日本は「電気材料」及び「機構部品」の増販により前年同期比で増加となりました。
日本以外については東南アジアを中心に「機構部品」の増販により前年同期比で増加となりました。



(百万円)	12/3期1Q	13/3期1Q
日本	21,524	26,899
日本以外	13,692	13,950
(内 中国)	9,896	9,404
(内 その他)	3,795	4,545

【地域別の営業利益推移】

日本については、売上総利益の増加に伴い営業利益も前年同期比で増加となりました。また日本以外については中国における比較的マージン率の良いビジネスが減少したことに伴い、営業利益は前年同期比で減少となりました。

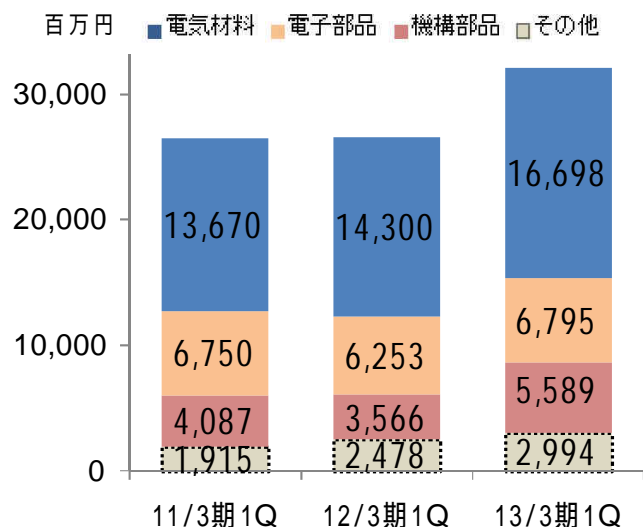


(百万円)	12/3期1Q	13/3期1Q
日本	432	910
日本以外	329	311
(内 中国)	296	193
(内 その他)	33	117

Point 海外売上高及び海外売上高比率が過去最高を更新

【品目別売上高推移】

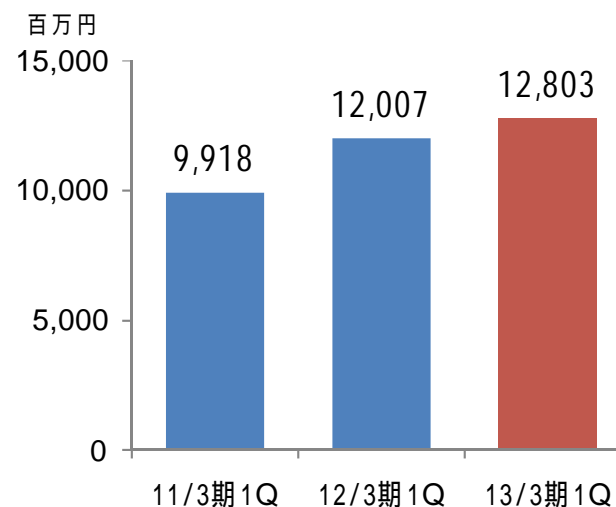
すべての品目別売上高が前年同期を上回りました。主に「電気材料」における携帯電話及びアミューズメント等のディスプレイ部品及び材料の増販、「機構部品」におけるアミューズメント関連等のモジュール部品の増販により売上高が増加となりました。



(百万円)	12/3期1Q	13/3期1Q
電気材料 (構成比)	14,300 (53.8%)	16,698 (52.1%)
電子部品 (構成比)	6,253 (23.5%)	6,795 (21.2%)
機構部品 (構成比)	3,566 (13.4%)	5,589 (17.4%)
その他 (構成比)	2,478 (9.3%)	2,994 (9.3%)

【海外売上高推移】

円高進行により円換算時の海外売上高が目減りしたものの、東南アジア向けの売上高が増加したことにより、前年同期比で増加となりました。



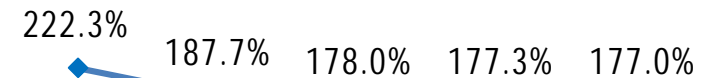
(百万円)	12/3期1Q	13/3期1Q
海外売上高	12,007	12,803
連結売上高	26,598	32,078
海外売上高比率	45.1%	39.9%

8. 財務の健全性を維持

Point 自己資本比率は高水準を維持

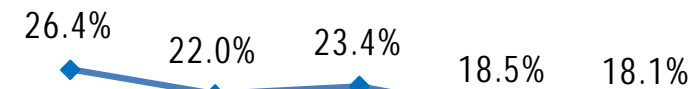
(単位:百万円)	12/3期	13/3期1Q
	金額	金額
流動資産	55,685	56,279
現預金	12,764	11,187
受取手形・売掛金	35,667	38,589
たな卸資産	5,286	5,491
その他	1,699	1,011
固定資産	5,410	5,325
有形固定資産	2,961	2,945
無形固定資産	181	181
投資その他の資産合計	2,267	2,199
総資産	61,095	61,605
負債合計	31,652	32,020
流動負債	31,405	31,803
支払手形・買掛金	28,955	30,022
短期借入金	164	75
その他	2,285	1,705
固定負債	247	216
純資産	29,443	29,585
株主資本	30,785	31,038
自己株式	694	694
その他	31,479	31,732
その他の包括利益累計額合計	1,531	1,642
少数株主持分	188	189
負債純資産合計	61,095	61,605

流動比率 = 流動資産 ÷ 流動負債



09/3末 10/3末 11/3末 12/3末 13/3末1Q

固定比率 = 固定資産 ÷ 自己資本



09/3末 10/3末 11/3末 12/3末 13/3末1Q

自己資本比率 = 自己資本 ÷ 総資産



09/3末 10/3末 11/3末 12/3末 13/3末1Q

9. 2013年3月期 通期連結業績予想

Point 2013年3月期通期業績予想は、2012年5月8日発表時の内容にて据置き

第2四半期累計期間 業績予想

(百万円)	13/3期 2Q	前年同期比
売上高	58,000	0.4%
営業利益	1,850	15.8%
経常利益	1,950	6.3%
第2四半期純利益	1,300	+6.2%

通期 業績予想

(百万円)	13/3期 通期	前年同期比
売上高	120,000	+4.0%
営業利益	4,000	2.0%
経常利益	4,100	+0.5%
当期純利益	2,700	+9.7%

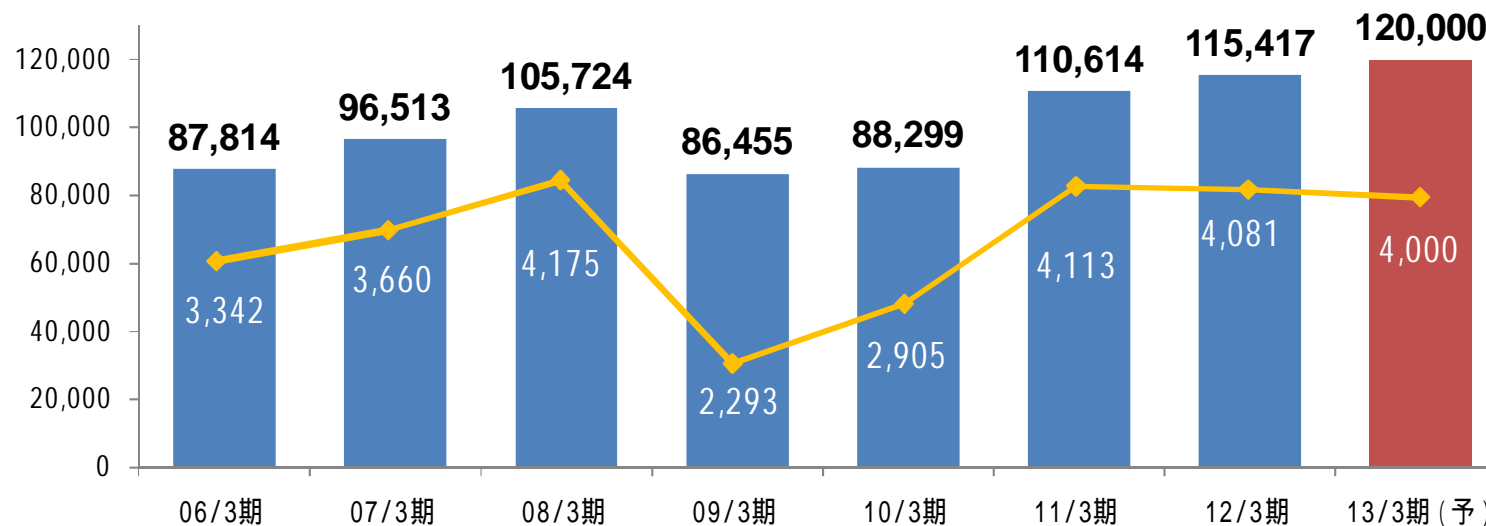
1株当たり配当金予想

年間配当金:40円
 ・第2四半期末:15円
 ・期末:25円

配当性向:30.3%

棒グラフ : 連結売上高
 折線グラフ : 連結営業利益

単位:百万円



本資料のお問合せ先 エレマテック株式会社 管理部 企画財務・IRグループ Tel 03-3454-3526 E-mail:ir@elematec.com

本資料は、2013年3月期第1四半期の業績・事業概要に関する資料の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は注記のない限り、2012年6月30日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また、今後、予告なしに変更されることがあります。